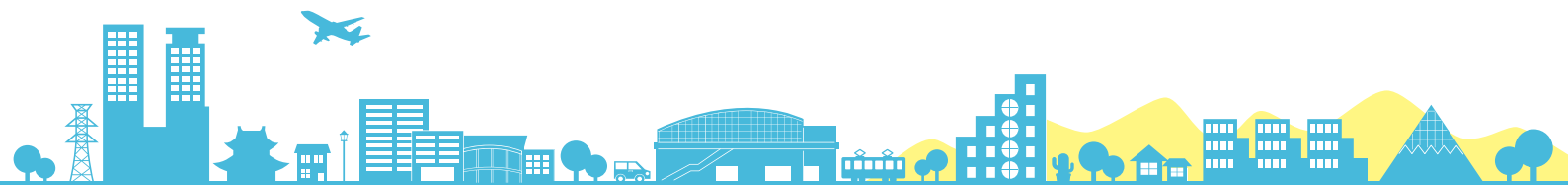


春日井市

第六次総合計画

2018-2037

私たちのまちの
未来図



春日井市

第六次総合計画

2018-2037

私たちのまちの
未来図



春日井市民の誓い

私たちのまち春日井は、道風の遺業をはじめ多くの古い文化をもち、
明日をめざす若々しい力があふれる青年都市です。
すべての市民が郷土春日井を愛し、連帯の輪をひろげ、
明るく住みよいまちづくりをめざして、ここに五つの誓いを定めます。

- 1 みんなで緑を育て 自然を守ろう
- 1 すすんでからだをきたえ いのちを大切にしよう
- 1 お互いに時間とルールを守ろう
- 1 こころにゆとりをもち 清新な文化をきずこう
- 1 勤労をとうとび 豊かなくらしをめざそう



市章

1943年(昭和18年)6月1日の市制施行を記念して一般から募集し、制定されました。

市章の外枠は、平和な桜花で「春」を、中央の日の丸は太陽のごとく燃え盛り永久に発展する「日」を、「井」は合併した町村が永遠に手を結びあっていく市民の協和を表しています。



市の木 けやき

大空に向かって伸びる「けやき」の生きる力とたくましさ、将来に向かって成長する「春日井市」の無限の可能性を象徴しているとして「けやき」を市の木としました。
(1968年(昭和43年)12月議決)



市の花 さくら

市制30周年を記念して、市章の外枠に使われている「さくら」を市の花としました。
(1973年(昭和48年)5月議決)



市長あいさつ

この第六次春日井市総合計画の策定を通じて、市民の皆様、議会、行政がともに私たちのまち春日井を見つめ直し、春日井の未来を考え、未来の皆様を思い浮かべながら春日井の未来図を描くことができました。

四季折々の表情を見せる豊かな自然のもと、良好な住環境をつくりあげた先人たちに感謝しながら、今後は、私たちが春日井の「暮らしやすさ」をより高めて次世代に引き継いでいかなければなりません。

この総合計画は、「暮らしやすさと幸せをつなぐまち かすがい」を本市の新たな将来像とし、子どもから高齢者まで、誰もが心豊かに、誇りを持ち、住み続けたいと実感できるまちを実現するための指針となるものです。

少子高齢化の進行と人口減少社会の到来が見込まれるなか、子どもが笑顔で未来を語り、若者がたくましく地域や社会づくりのリーダーシップを発揮し、高齢者がいきいきと豊かな知識や経験を活かすことができ、誰もがそれぞれの「幸せ」を感じることができるような多彩なまちづくりを市民の皆様とともに進めていきたいと考えます。

最後になりましたが、計画策定にあたり多大な尽力を賜りました総合計画審議会の皆様を始め、市民意識調査、市民ワークショップ「TALK&CAFE」、グループインタビュー「春日井みらい座談会」、小学校出張授業「春日井みらい教室」、パブリックコメント、愛称募集など、様々なかたちでご参加いただき、貴重なご意見をお寄せいただいた市民の方々、関係各位に心から感謝申し上げるとともに、今後ともこの総合計画の実現のため、皆様のさらなるご理解とご協力をお願い申し上げます。

2018年(平成30年)2月

春日井市長 伊藤 太

目次

index

第1部	はじめに	2
	第1章 総合計画の策定にあたって	3
	1 計画策定の趣旨	3
	2 計画の構成	5
	3 計画の期間	5
	第2章 総合計画策定の背景	7
	1 本市の特性	7
	2 本市を取り巻く社会経済情勢	8
	3 本市の現状	13
第2部	基本構想	24
	1 市の将来像	25
	2 基本目標	27
第3部	基本計画	32
	1 計画策定の趣旨	33
	2 体系図	33
	3 重点方針	35
	4 各政策分野の取組み	39
	政策分野1 防災・生活安全	40
	政策分野2 健康・福祉	44
	政策分野3 子育て・教育	48
	政策分野4 市民活動・共生・文化・スポーツ	52
	政策分野5 都市基盤・産業	56
	政策分野6 環境	60
第4部	総合計画の実現に向けて	64
	第1章 まちづくりの進め方	65
	1 効果的かつ効率的な行政運営	65
	2 市民協働の推進	68
	3 地域資源を活用した活力の創出	71
	第2章 総合計画の進行管理	73
	1 成果指標	73
	2 推進体制	73
	参考資料	76
	1 市民参加の取組み	77
	2 総合計画審議会	85
	3 市議会	88
	4 職員参加の取組み	89
	5 関連する規程	90